

どーらく 改題 逆説土楽たより

断捨離考

1月号(NO4)通巻154号

2019年1月10日(木)発行(毎月10日)

【農暦】穏やかな年頭である！

○穏やか新年を迎えている。今まで感じなかった穏やかなものである。世情が悪いことばかりなので無意識のうちに比較していたのかも知れない。不安と不満は幸福感を阻害する。不安は解決策が見つからないから不安なのである。今年も恒例の初詣を布施弁天に行く。参道に並んでいると呼魂太鼓の奉納のバチ音が心持よく響いてくる。時々寒風に震える。悪い事しかない世情の中で穏やかな年頭である。

○6日は小寒で寒の入りである。一番寒い時季である。寒さを体感するのもいいと思うが、寒いのは辛い。陽射しが輝いて見える。昨秋に剪定した薔薇が蕾を付けている。朝凍てついていたパンジーが凜としていた。自然(植物)の営みは自然故に凄い。7日には七草粥を食べるという風習に合わせてか、春の七草がスーパーの棚に並んでいた。

○凍てつく畦や畑で芽を伸ばし始めていたのだと思う。スズナ(かぶ)、スズシロ(大根)は改良されたものが馴染み野菜になっている。セリ、ナズナ、ホトケノザ、ゴギョウ、ハコベは馴染みがない。セリは店頭で並ぶことがあるが他は見ることがない。子供の頃には畦や畑の周りでよく見たが、最近は、ホトケノザ以外は見られなくなった。農薬、外来種などで自然淘汰される過程にあるのかもしれない。道路側面、畦道などの植生は大きく変わってしまっている。陽射しのある暖かい日に、畦道の散策でもしてみたいと思う。

○年の瀬には、農資材など雑物の片付けに続いて、山茶花、山椒、プラムなどの刈込やブルーベリー剪定の残りなど少し頑張った。ハウスのパイプとその他のパイプ類は菜園仲間とご近所さんに貰って頂いた。可成り片付けは進んだがまだまだである。やり残しは多い。少しずつ進めて行きたい。畑の春の準備もしていきたいと思っている。(丁)

短歌2首 初詣 寺の境内 太鼓の音 今年も響く 身体の芯に

*恒例の布施弁天に初詣に来ている。今年も、太鼓の音が心持ちよく体に響いた。同じことが出来ることを喜んでいる。

平成の 万葉短歌(うた)の テレビ見る 心に映る その時々が

*平成の最後の年に因んで平成万葉短歌の正月特番を見た。詠われた短歌の情景



＜呼魂太鼓＞初詣の布施弁天の境内で。
2日撮影

が、その時々と重なり鮮明に思い出された。

【楽農】 剪定と刈込などと雑物の片付け <畑>ネギのみで休眠中。

【楽市】 イベント交流・直売など。

○イベントなど；TBG 大会&忘年会（13日）松戸忘年会（17日）詩吟忘年会（20日）共生の会、川柳の会（10日）に参加など。

【つぶやき=Tweet】 竜馬が暗殺されなかったら！

○“エイジング・ニッポン”が年末から朝日新聞に連載されている。記事とともにデータも載っていた。今の時代状況と課題をテーマにしたものである。7日は“「幸せ」自ら切りひらくには”が見出しになっていた。うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む52.2%、自分自身に満足している45.8%、将来希望がある61.6%は、13~29歳の日本人の回答である。韓国、米国、英国、ドイツ、フランス、スウェーデンでは一部70%代もあるが、殆んど80%代以上の回答である。これは内閣府が2014年度の白書で発表したものである。

○格差拡大で貧困率アップ、家庭の崩壊、貧困故の悲惨な事件などのニュースが多い。今の日本の若者の状況を示していると思った。国の借金1000兆円もだが、我々大人に責任があると思う。男女共同参画のジェンダーギャップ指数でも2018年は149カ国中110位である。4ポイント改善されたがG7最下位で相変わらず低いところにある。

○フランス全土で燃料税引き上げへの反発から11月17日に始まった「黄色いジャケット」のデモのニュースである。フランスの様子を日本と比べるとあまりに違い過ぎる。水道民営化、入管法改正、沖縄基地、消費税増税、公文書改ざんと挙げればきりが無いほどの現政権批判の声がありながらお行儀のいいデモさえなかなか起らず、いつの間にかことが決まってしまう国である。“マクロン大統領は、安倍首相がうらやましくて仕方がないことでしょう。“とネット上で呟いているのを見た。同感である。日本では、まだ黄門さんの印籠の威力が今でも続いているのかもしれない。ご政道もそろそろ直さないと大変なことになるのではないかと心配になる。グローバル社会である。世界的な視野を持つ事も大事だと思った次第である。

○先日「竜馬暗殺」をテレビで見た。竜馬の維新新政府の名簿に徳川慶喜の名があり、暗殺されなかったら、そうなったと、そうなれば戊辰戦争もなく、薩長政府でなく、軍国日本もなかったかもしれないと言っていた。確かに、大分違った国づくりになったと思う。歴史にIFはないのだが。若者が将来に希望が持てる。戦争しない平和な国でありたいと思うだけである。

○断捨離は、ハウスのパイプ、雑物少々。

【後記】 寒の入りの笠間へKogure農場にお越し下さい。**【特に編集せずランダム構成にする】**



<ショッピングモール>
元旦から営業。1日撮影

発行者；小暮虎雄

住所；笠間市本戸4201-10

携帯電話；090-9333-4135

メール；torao-k@nifty.com

HP；[kogure](http://kogure.com)農場